

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門基礎	生理学2	講義	4	80	解剖学・病理学・臨床医学各論
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
鍼灸 2学年	川村直紀 竹村千冬	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特記事項なし		
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p><b>【教育目標】</b>            本科目では安全な施術、確実な取穴操作、論理的な診察や治療方針策定の基礎知識となる人体の正常な機能を学ぶ。            1年次の本科目においては主として血液・循環器系と神経系について取り上げていく。</p> <p><b>【行動目標】</b>            ①本科目履修範囲内から作成された国家試験相当の難易度の多肢選択問題を正答率60%以上で解答できる。            ②人体の正常な諸機能についてについて生理学的観点から説明できる。            ③人体の正常な機能が破綻した際の症状・所見について生理学的観点に基づいて理解できる。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>この授業では西洋医学の基本的な知識を身に着けることで、多種多様な疾患の原因や予後など病気について幅広く推測する力をつけることを念頭に置いて臨みましょう。            1年生からの継続として2年生の前半は体の機能を中心に進めていきますが、後半では神経や運動機能を学び人間の身体機能のすべてを理解できるように学んでいきましょう。            常にメモを取り、まとめなおして、覚える、という、インプットとアウトプットを繰り返すよう努めてください。</p>					
教科書・参考書					
<p>教科書:医歯薬出版 東洋療法学校協会編「生理学」            予定表中のテーマ欄には主として取り扱う教科書該当項目とページ数を記載した。</p>					
受講時留意点、その他					
<p><b>【 全科目受講時共通事項 】</b>※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。</li> <li>●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。</li> <li>●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。</li> <li>●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。</li> <li>●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。</li> </ul> <p>※注意            授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡し下さい。            授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。            いったん配布した資料の再配布は、資源節約の観点から原則として行いません。なお、これに伴い配布した資料の控えと欠席者分の未配布資料については、当該年度内に限り職員室で保管いたします。授業中に受け取れなかった場合は担任もしくは授業担当者に授業時間外に相談して下さい。紛失等で再配布を希望する場合は、控えを貸出いたしますので当日中に自己負担で複製下さい。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	定期試験を前期と後期の最低2回実施。難易度は国家試験相当として、合格基準を正答率60%以上とする。問題形式は4者択一の他に、必要に応じて他の形式も出題することもある。			
その他		追加で成績加算対象となる課題や試験を実施する場合は都度事前に告知する。			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		03章呼吸 01呼吸器054-056(3)		/	川村
2		03章呼吸 02換気とガス交換056-061(6)		/	川村
3		03章呼吸 03呼吸運動とその調節062-066(5)		/	川村
4		04章消化と吸収 01消化と吸収068-069(2) 02消化管の運動070-076(7)		/	川村
5		04章消化と吸収 02消化管の運動070-076(7)		/	川村
6		04章消化と吸収 03消化液076-084(9)		/	川村
7		04章消化と吸収 03消化液076-084(9)		/	川村
8		04章消化と吸収 04吸収084-087(4),05肝臓の働き088- 088(1),06摂食の調節089-089(1)		/	川村
9		05章代謝 01食品と栄養素092-092(1) 02代謝093-096(4) 03各栄養素の働きと代謝096-105(10)		/	川村
10		05章代謝 03各栄養素の働きと代謝096-105(10)		/	川村

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		06章体温 01体温調節108-111(4) 02体熱の産生と放散111-113(3),		/	川村
12		06章体温 03発汗とその調節114-114(1), 04体温調節の障害115-116(2)		/	川村
13		07章排泄 01腎臓の働き118-119(2) 02腎循環119-120(2)		/	川村
14		07章排泄 03尿生成120-125(6)		/	川村
前期試験(授業外実施)					
15		07章排泄 04腎臓の体液の調節125-127(3), 05畜尿と排尿127-128(2)		/	川村
16		08章内分泌 01ホルモンの特徴130-134(5)		/	川村
17		08章内分泌 02ホルモンの種類とその働き134- 150(17)		/	川村
18		08章内分泌 02ホルモンの種類とその働き134- 150(17)		/	川村
19		08章内分泌 02ホルモンの種類とその働き134- 150(17)		/	川村
20		08章内分泌 02ホルモンの種類とその働き134- 150(17)		/	川村

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
21		09章生殖・成長と老化 01生殖152-156(5), 02妊娠と出産156-158(3)		/	川村
22		09章生殖・成長と老化 03成長158-159(2), 04老化159-162(4)		/	川村
23		14章生体の防御機構 01生体の防御機構278-284(7)		/	川村
24		14章生体の防御機構 01生体の防御機構278-284(7)		/	川村
25		14章生体の防御機構 02免疫反応285-286(2)		/	川村
26		15章身体活動の協調 01生体の適応288-289(2)		/	川村
27		15章身体活動の協調 02恒常性維持289-293(5)		/	川村
28		15章身体活動の協調 02恒常性維持289-293(5)		/	川村
29		15章身体活動の協調 03バイオリズム294-296(3)		/	川村
30		予備		/	川村
後期試験(授業外実施)					

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
31		10章神経 14自律神経系201-215(15)		/	竹村
32		10章神経 14自律神経系201-215(15)		/	竹村
33		11章筋 01骨格筋の構造と働き218-221(4)		/	竹村
34		11章筋 02筋の収縮の仕組み221-223(3)		/	竹村
35		11章筋 03筋のエネルギー供給の仕組み 223-225(3) 04心筋と平滑筋225-226(2)		/	竹村
36		12章運動 01骨格筋の神経支配228-232(5)		/	竹村
37		12章運動 02運動の調節232-246(15)		/	竹村
38		12章運動 02運動の調節232-246(15)		/	竹村
39		12章運動 02運動の調節232-246(15)		/	竹村
40		12章運動 03錐体路系と錐体外路系246-248(3)		/	竹村
前期試験(授業外で実施)					